

府省名	財務省	部署名	関東財務局
-----	-----	-----	-------

取組概要

恒常的に超過勤務の多い課室を超過勤務縮減モデル課室（3課室、45人）として選定し、超過勤務の原因を分析した上で縮減策を策定・実施した。その後、外部専門家による助言等も受けつつ、更に有効な超過勤務縮減策を策定し、実施している。この結果、モデル課室における超過勤務時間は前年同期比▲20～50%を達成した。

【実施された縮減策】

- ・ 生産性の向上（ポスターを執務室に掲示し、職員の意識改革を図った。）
- ・ 課内全職員の行動予定の共有化（メールソフトのスケジュール機能により、業務や休暇等の予定を可視化し、計画的な休暇取得、早期退庁、相互応援を促した。）
- ・ 会議資料等の効率的な作成（過剰品質とならないよう、あらかじめ上司と担当で資料内容をすり合わせ、上司は適宜進捗管理を行った。）
- ・ 管理者による超過勤務管理の徹底（超過勤務時間と業務内容の確認を徹底した。）

上記モデル課室の実施事例を踏まえ、超過勤務縮減策策定の具体的進め方等を管内各部署（対象：約1,500人）に展開した。その際、超過勤務縮減が事務ミス発生や職員のモチベーションの低下につながらないように配慮（ダブルチェック励行、知識習得への意識付け）するとともに、着実に超過勤務縮減が図られるよう、フォローアップ等の今後の予定を明確にしている。



外部専門家の講演会



意識改革に向けたポスターの掲示

講評

超過勤務縮減のためのP D C Aを着実に実施し、その成果を管内に横展開している点を評価